

まちづくりの一步はここから
市民提案型協働のまちづくり支援事業

もっと
「Motto おび広がる プロジェクト」

問い合わせ 市民活動課（市庁舎3階、☎65・4130）

市ホームページID.1006186



市民協働のまちづくりとは

地域の課題や多様なニーズに対応し、誰もが安心して暮らせる住み良いまちづくりを実現するためには、NPO法人やボランティア団体、各種サークル、町内会などと行政が協力し、それぞれの強みや経験を活かした「市民協働のまちづくり」が重要となります。市民協働について分かりやすく紹介しているハンドブックもあります。



▲ハンドブック

「Mottoおび広がるプロジェクト」とは

市民協働のまちづくりを推進するため、市民が提案するアイデアを市民が審査し、事業に必要な経費を補助する「Mottoおび広がるプロジェクト（愛称）」を平成18年から実施しています。

市民と行政が地域の課題解決に向けて共に取り組み、補助終了後も市民や地域への広がりや定着が期待される事業が対象です。

応募は、サークルや友人同士のグループなども可能です。これまで延べ150を超える事業に活用されてきており、福祉、子育て、教育、環境、スポーツなど、あらゆるテーマで応募することができます。

皆さんの好きなこと、得意なことをまちづくりに活かしてみませんか。

令和5年度の取り組みを募集

対象団体 市内に活動拠点を有するか市内で活動する、5人以上（うち2人以上が市内在住・在勤・在学者）の団体

募集期間 8月1日(月)～9月30日(金)

募集事業

	スタートアップ部門	ステップアップ部門
補助額（上限）	1団体10万円	1団体20万円
事業内容	意欲とアイデアを活かした試行的な取り組みを支援	活動実績のある団体を対象に、地域課題の解決や地域活性化の取り組みを支援

応募方法 事前に市民活動課へ連絡した上で、申請書を提出してください。詳細は、募集要項を確認してください。募集要項は市民活動課、市民活動交流センター（西2南8、ふじまるビル8階）、各コミセンで配布しているほか、市ホームページにも掲載しています。
「何かやりたいけれど、構想がまとまらない」という人も、担当者が相談に応じます。

市ホームページID.1003640



令和4年度に採択された団体を紹介します

- ◆一般社団法人とかちイベントター協会
（各イベントなどでアトラクションを提供）
- ◆アートルームMOMO
（障害のある子どもを対象に絵画教室などを実施）
- ◆帯広大正プロレスプロジェクト
（大正地区の有志によりプロレスを誘致）
- ◆帯広市中途難失聴者協会
（スマホアプリなどを活用し、聴覚障害者とのコミュニケーションを推進）
- ◆1000人プロジェクト（ミニバレーのすそ野を広げる体験会の開催）
- ◆十勝どさんこ女子会
（北海道和種馬などの魅力を伝えるイベントの開催）
- ◆十勝あんこ協会（十勝産小豆を使ったあんこの魅力を発信）
- ◆一般社団法人Can net
（医療福祉分野などの各団体とつながり、地域課題の解決に取り組む）
- ◆とてっば機関車愛好会（十勝鉄道蒸気機関車の保存活用など）

各団体の活動内容は、市民活動課のフェイスブックで随時発信しているほか、これまでの活動事例を市ホームページで紹介しています。

市ホームページID.1003639



～とてっば機関車愛好会～（令和2・3・4年度採択）

私たちは、とてっば通りにある「とてっば機関車」の魅力を多くの人に知ってほしいと思い、3年前の生誕100年の節目の年に、初めてこの支援事業に応募しました。

応募当初は、身の丈に合わない事業を企画してしまうなどの失敗もありましたが、事業採択をきっかけに、行政からアドバイスをいただき、交流サロンや勉強会の開催、パンフレットや動画作成など、新しい事業を実施することができました。今後も地域に愛される「とてっば機関車」の保存活用に役立つ活動を継続していきたいと思っています。

支援事業に応募することで、自分たちの活動目的を見直し、本当にやりたい事を見つけるきっかけにもなりますし、行政と連携してまちづくりの一役を担うやりがいを得ることもできました。

活動の輪を広げるための新しい一歩を踏み出すチャンスと捉え、ぜひこの支援事業に応募してみてください。



とてっば機関車一般公開の様子

Motto おび広がる プロジェクト 1年間の主なスケジュール

